



令和 2 年 1 月号

社会福祉法人翠浩会  
障害者支援施設

新 光 苑

<http://www.shinkoen.net/>  
〒360-0832 熊谷市小島527番地  
TEL. 048-532-0665



謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

新光苑は昨年9月から旧棟の大規模改修工事に着手し、次頁にご案内のように順調に推移しています。12月24日には、入所棟の1号棟の工事が完了し、引越しする事が出来ました。お陰様で新年を新しい部屋で迎えることが出来、利用者様も笑顔で新年を祝う事が出来ました。

利用者様を抱えての施設整備は、殆どの施設では旧棟で今迄通り生活をして、別の敷地に新築するのが普通ですが、その点新光苑の本体建物は、百年は充分持つ耐震構造になっていますので、今回の工事は内装設備を充実させた改修工事になりました。

窓のアルミサッシは、全てペアガラスに交換し、トイレはもとより居室も全てリフト付となり、職員負担が大幅に軽減されると思います。いちばん心配していた温水床暖房は、配管を全て交換して、今迄通り使用出来るとの事でひと安心しました。利用者様にとって床暖房に勝るものはありません。

これからの見通しとしては、2月上旬には管理棟が完了し、事務所、相談室、ロッカー室が移転し3月中旬には2号棟と全ての付帯工事が完了して引渡しとなる予定です。

完成の暁には、鉄筋平屋建てで、利用者様の為

に最高の居住性を考え抜いて作られた本苑は、全国屈指の障害者支援施設になるのではと、内心自負しています。

過日、私の眼の「白内障」の手術で近くの眼科医院に行きましたところ、利用者様の付添で来ていた同業の施設の職員から声を掛けられました。待ち時間が充分にありましたので、話題が施設運営に及び、職員の求人難と利用者様の重度化に、どの様に対処したらという話になりました。「うちの施設では今いろいろ検討しているのですが、50名定員を40名にしようと考えているのです」との事でした。私は「定員を減らすのは簡単ですが、目先は良いとしても、その先40名から30名となると、経営的には行き詰まる可能性があります。困難はありますが、利用者様の為に頑張りましょう」と言って別れました。

ここに来て利用者様の高齢化・重度化に伴い医療ケアを必要とする利用者様の増加で、施設でも24時間の看護師配置が必要な時代に入りました。新光苑では去年11月中旬から夜勤と土・日の看護師を2名体制とし、より医療ケアの充実を図りました。また、周辺の複数の総合医療機関と連携をとっています。

新年に当たり施設と職員が次の様なスローガンを掲げて決意を新たにしました。

施設 活路は前進あるのみ!! 総力を上げて頑張りよう  
職員 時代の変化に合わせた介護を実現しよう

本年も宜しくお願い申し上げます。

# 新年のご挨拶

副苑長 横川与志子



皆様明けましておめでとう  
ございます。今年もどうぞよ  
ろしくお願い申し上げます。  
4 年以上前から企画してい  
た大規模修繕工事も、紆余曲  
折を経て何とかゴールが見え

てきました。それに合わせ、従来から懸案だっ  
た各棟（ホール棟と管理棟・1号棟と3号棟・  
2号棟と新棟）の通路の工事も着手されました。  
幸いな事に入札の結果、修繕工事と同じ石川建  
設(株)様に施工をお願いする事が出来、今年3月  
末を目途に完成予定です。今後は雨風や夏の暑  
さに悩まされずに各棟を行き来できる事になり  
ます。

新光苑の利用者様は、高齢化・重度化が急速  
に進み、医療ケアの必要な方が更に増えていま  
す。2年前から看護師24時間配置体制をとって  
いますが、医師のいない職場での看護師の責任  
や負担が増加し、それを理由として退職する看  
護師が続きました。そのため昨年11月から、夜  
間と土日の看護師2名配置体制をとっています。  
現在パートを含め17名の看護師が勤務していま  
す。今後は万全の体制をとり、医療ケアの必要  
な短期入所利用者様の受入れも検討したいと考  
えています。

さて昨年10月12日の台風19号は、熊谷市で正  
午に警戒レベル3、午後3時には警戒レベル4  
が発令され、埼玉県全域に警戒レベル5の大雨



警報が発令されました。新光苑の利用者様は避  
難困難者なので、警戒レベル3の発令時点で避  
難開始する事が義務付けられています。職員全  
員の協力により、市内の自主避難所に早期に避  
難し、翌朝全員無事に新光苑に戻る事が出来ま  
した。

その直前の8月末に、私の友人が校長をして  
いる小学校避難所に視察に行った時には、「大  
雨の中で避難するのは不可能に近い、備蓄品も  
無いに等しい、何とか新光苑に留まる」との結  
論を出していたのです。しかし荒川の水位はど  
んどん上がり、上流のダムを放流するとの情報  
もあり、避難せざるを得ない状況でした。

全館平屋の今の新光苑は、日常生活や支援に  
は最高の環境でも、水害に弱いという致命的な  
弱点があります。大規模修繕工事終了後には、  
水害に備えた3階建ての新棟の建設を一刻も早  
く着手しなくてはなりません。

来年度に向けて、新卒学生4名・中途採用2  
名・ベトナム人留学生1名の採用が決まってい  
ます。しかしこれまで抑えてきた入所や短期入  
所の利用者様の受入れもあり、慢性的な人手不  
足に悩まされる状況が続くと思います。

今後問題とは山積ですが、時代の変化に沿っ  
て変革を恐れず、誠意努力する事をお誓い申し  
上げます。

# クリスマス会

頼田道生

令和元年12月23日(月)に、苑内でクリスマスに  
ちなんだイベントを開催しました。

今年は大規模修繕工事中の為、盛大な行事で  
はありませんでしたが、利用者様に少しでもク  
リスマスの雰囲気を感じて頂きたいと思い、ク  
リスマスプレゼントをお配りしました。

昼食時に、サンタクロースやトナカイの仮装  
をした職員が、利用者様のテーブルを廻り、ク  
リスマスカードをお配りしました。

また、昼食にはお寿司や唐揚げ、ケーキやジュ  
ース等が提供され、クリスマスの雰囲気を味わっ  
て頂きました。



# 令和2年職員の抱負

江村 玲



今年3月には大規模修繕が終わり、入所棟や管理棟がリフォームされ、真新しい居室に生まれ変わります。今まで制限してきた新規入所利用者様の受入れと短期利用者様の受入れを通常に戻し、希望者に対し積極的な受入れ体制を作っていく必要があります。

昨年より外国人の方の採用を行っていますが、1年弱の間で覚えてきた課題を整理し、これから採用する外国人の方が働きやすい環境を整えることと、一緒に働く職員が一緒に働ける環境づくりを進めていく必要があります。

そして、そういった職員の支援を受ける利用者様が安心・信頼を持てるよう、施設としての取り組みをしっかりと行っていきます。

また、昨年は大規模修繕で日中活動に制限がありましたので、外出を始め、行事等の活動を充実し、利用者様の楽しみの拡充も図っていきます。

以上の目標を掲げ、今年一年取り組んでいきますのでよろしくお願いいたします。



# 大規模修繕工事

成塚和久

昨年9月から大規模修繕工事が始まり、12月23日に入所棟の1号棟が完成しました。居室・通路の壁面は柔らかい白に仕上げられ心地よい空間になっております。また居室ごとに入口扉・柵もピンクとブルーに交互に塗り分けられメリハリがかった通路風景です。

暮も押し迫った12月24日、2号棟に仮住まいしていた入居者様22名が、ピカピカの1号棟へと引越しが始まり、25日に無事完了しました。食堂・厨房の工事もほぼ終了し、弁当の外部発注も12月15日で終了しました。

1月6日から2号棟の解体工事が開始されました。管理棟にある食堂・事務室・相談室・栄養管理室などは1号棟と同時に解体工事などが進められており、今後は天井・壁などの内部の仕上げ工事です。管理棟の完成予定が



2月15日、2号棟の完成予定が2月29日です。様々な方にご迷惑をお掛けしている工事も先が見えて来ました。工事も予定通り進められており、3月に工事が全て終了し引き渡されるのを、入居者様・保護者様・職員・関係者一同待ち望んでいます。

# チェアインバスの新調

成塚和久

平成22年ホール棟の完成と共に導入され、10年間愛用して来た2台のチェアインバスの内1台を、昨年末に新調致しました。故障が続いていたチェアインバスは今後部品の生産が終了するとの事です。

国交省の住宅生活支援環境整備事業入所施設支援費の補助対象事業者に選定して頂き、1台を購入する事が出来ました。

新しいチェアインバスは全自動の部分が多くなり、合わせて省エネ設計で時代の最先端を感じる事が出来ます。利用者様も入浴し易い設計で、益々入浴が楽しみになると思います。今迄同様職員一同大切に使用して行きたいと思っております。





# 餅つき

管理栄養士 中島久美



12月26日に餅つきをしました。2升のもち米を機械で練り、程よくこなれたところで、利用者様と共に杵と臼でつきました。

餅つき機は新品を用意して、更に杵も新しく軽いものを新調しました。

普段はなかなか外に出る事のない利用者様も、この時ばかりは温かい身支度で、職員と共に笑顔で大きな声援をおくっていました。

出来上がったお餅は大根おろしの辛味と小豆餡で頂きました。

# 新年会

串原佳那

令和2年1月16日、修繕工事期間中のため(保護者様や外部の余興なしで)例年とは別の趣向の新年会を行いました。昼食にはお寿司・茶碗蒸し・筑前煮・お汁粉の特別メニューの他、コーヒー・ジュースのドリンクサービスを行いました。昼食中のBGMもお正月らしい音楽にしゆっくりとした時間を過ごしました。

午後からは実行委員主催の「だるま落とし」を行い、沢山の利用者様が参加しました。なかなか落ちずに苦戦する利用者様や、落ちたことに喜ぶ利用者様と様々な表情が見られました。職員も一緒に楽しい時間を過ごしました。



# 忘年会&送別会&歓迎会

鶴巢来樹

令和元年12月12日(休)「家宴」熊谷店で忘年会・送別会(退職者2名)・歓迎会(看護師2名)が開催され、43名の職員が参加しました。中華料理を存分に楽しみながら和気あいあいの中で抽選会をし、暮の夜長を楽しみました。今年台風による水害避難や、集団ノロウイルス感染など職員間の協力が一層深まった一年でした。最後は部長の音頭で恒例の熊谷締めが行われ、記念撮影をし閉会となりました。

